予算等事業名	自転車等対策事	業				所管課		防災安全課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意) 町例規 町要網		更綱	総合計画	(重点)	総合戦略	
事業の似処				•					
事業対象	町民·事業者	目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。						
事業概要	•自転車駐車場維持管理、運営								

	事業予算									
会計	01	款項目	02	01	09	大事業	0002	自転車等対策事	業	
	R1決算額(千円)			R 2決算額			R 3 決算額	R	4決算見込	
	直接事業費	32,987				30,582	30,908			30,982
	概算人件費	1,715				1,188		1,163		1,163
 	トータルコスト 34,702		31,770			32,071			32,145	
国庫	国庫/県支出金 (0	0				0		0
	その他		32,987	30,582			30,908			30,982
		正規職員	į		0.29	人		1,163	千円	
		再任用職	再任用職員			人	千円] /
R 3	概算人件費	会計年度任用	職員		人				千円	
		その他	その他			人	千円] /
			合	計				1,163	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2実績	R 3実績	R 4 見込
1	駐輪場利用台数(台)	92,000	94,826	77,734	87,388	85,318
2						

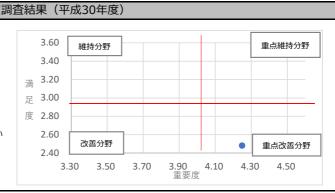
	町民満足度										
	該当施策	重要度	満足度								
1	中心市街地等の整備・誘導	4.25	2.48								
2		#N/A	#N/A								
3		#N/A	#N/A								
全体平均		3.97	2.97								

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



	分析											
分析の視点	高い	—		\Longrightarrow	低い	必要性						
刀仰の洗紙	5	4	3	2	1	5						
必要性						持続可能 4 必然性						
必然性												
緊急性	-					時代即応緊急性						
実効性	-			性性								
時代即応性						実効性						
持続可能性												
成果・課題等	32,561	台、臨時	: 3,618	3台)、バ	イク駐車	車駐車台数:73,648台(北口:37,469台、南口: 台数:13,740台 5ccまでの駐車要望があるため検討が必要である。						

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2/人計画 (/1 / 3/	意見	1		

予算等事業名	交通安全対策事	/C/12/1/11/1/						防災安全課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町例規 町要		総合計画	(重点)	総合戦略
予未の低速					•	•)	
事業対象	町民·事業者	目的	町民の交通安全指導の普及高揚を図るとともに、交通安全施設の維持管理を行い、交通事故防止に努める。						
事業概要	・二宮町交通安全対策協議会の運営 ・交通安全思想普及啓発 ・道路反射鏡維持管理								

	事業予算									
会計	01	款項目	01	09	大事業	0001	交通安全推進事	業		
	R1決算額(千円)			R 2決算額			R 3 決算額	R	4決算見込	
	直接事業費	2,331			1,475		2,173			1,568
	概算人件費				1,168		1,265		1,265	
 	-タルコスト	3,303		2,643			3,438			2,833
国庫	国庫/県支出金 0		0			0			0	
	その他	2,330		0			0			0
		正規職員	Į		0.31	. 人		1,265	千円	
		再任用職	人					千円		
R 3	概算人件費	会計年度任用		人			千円			
		その他			人				千円	
			合	計				1,265	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R3実績	R 4 見込
1	_					
2						

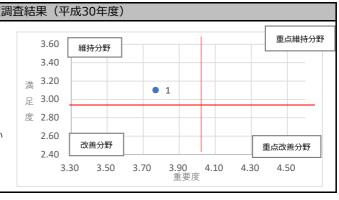
	町民満足度									
	該当施策	重要度	満足度							
1	地域の安全力の向上	3.77	3.10							
2		#N/A	#N/A							
3		#N/A	#N/A							
全体平均		3.97	2.97							

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



	分析												
分析の視点	高い			\Rightarrow	低い	必要性							
刀机砂稅無	5 4 3 2 1					5							
必要性						持続可能 4 必然性							
必然性													
緊急性						時代即応緊急性							
実効性						性							
時代即応性						実効性							
持続可能性													
成果・課題等	会の開催	崖を一部口)。交通安全期間のキャンペーン及び二宮町交通安全対策協議 引。							

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見	2		

予算等事業名	防犯対策事業					所管	言課	ß	5災安全課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要	長綱	総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似処							•	•	
事業対象	町民	日的	3-4-17	5犯意識の普及高 こ努める。	場を図ると	ともに、『	方犯施設を	を整備し	 巴罪のない明るい
事業概要	・防犯灯維持管理 ・防犯意識の普及	_							

					事業	予算				
会計	01	款項目	02	01	09	大事業	0003	防犯対策事業		
		R1決算額(刊	F円)		R 2 決算	額	R 3 決算額		R 4 決算見込	
	直接事業費	-	18,240			17,282	17,908			18,655
	概算人件費 1,1		1,153	1,196			1,516			1,516
 	-タルコスト	19,393				18,478		19,424	20,17	
国庫	/県支出金		0			0		236		170
	その他	4,020		0			0		0	
		正規職員	Ī		0.4	人		1,516	千円	
	再任用職員		員	人			千円		千円	
R 3	R 3 概算人件費 会計年度任用職員		職員	人			千円] /
		その他				人			千円] /
			合	計				1,516	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2実績	R 3実績	R 4 見込
1	防犯灯設置基数(基)	_	2,362	2,365	2,365	2367
2						

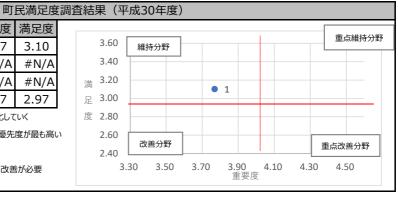
町民満足度 該当施策 重要度 満足度 1 地域の安全力の向上 3.77 3.10 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折					
分析の視点	高い			\Rightarrow	低い	必要性					
刀材1の発無	5	4	3	2	1	5					
必要性		•				持続可能 4 必然性					
必然性											
緊急性						時代即応緊急性					
実効性						性					
時代即応性						実効性					
持続可能性											
・コロナの影響有り(事業の一部中止)。防犯協会連合会の会議を中止した。 成果・課題等 ・施設の安全性確認と効率的な運用を行った。 ・地域、団体、行政の連携のもと、防犯活動・見守り活動の継続的な実施を推進した。											

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
乙八計 (八円)	意見	3		

予算等事業名	防災訓練・自主防	防災訓練·自主防災組織育成事業							5災安全課
事業の根拠	法令等 (義務)	\$\$(義務) 法令等(任意) 町例規 町要					総合計画	(重点)	総合戦略
予未の成処		• •							
事業対象	町民	目的 防災訓練を実施し、住民の防災意識(自助・共助の精神)の向上を図る。							
事業概要	•総合防災訓練、	自主防災	紅織訓練	棟の実施					

					事業	予算					
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	0003	防災訓練・自主隊	方災組織	育成事業	
		R1決算額(F	F円)		R 2 決算	額		R 3 決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費		136	69		134			291		
	概算人件費 3,817		3,817	3,155				2,322		2,322	
 	トータルコスト 3		3,953	3,224				2,456		2,613	
国庫	/県支出金		20			0		0		30	
	その他		0			0		0		0	
		正規職員	Ī	0.52 人			2,322 千円				
	再任用職員		員	人			千円		千円] /	
R 3	R 3 概算人件費 会計年度任用職員		人			千円		千円] /		
	その他					人	千円] /	
			合	計				2,322	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
1	地域活動に参加している 人の割合【戦略】(%)	26.5	26.5	29.5	未確定	
2	消防団員の充足率【戦略】 (%)	97.4	97.4	98.7	100	100

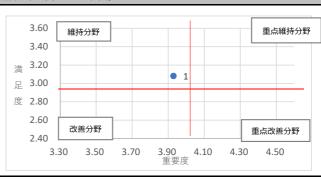
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 共助活動の推進 3.93 3.08 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 満 3.20 全体平均 3.97 2.97

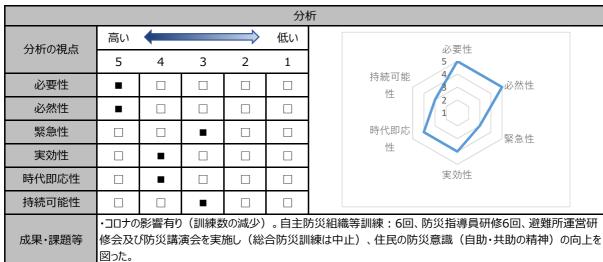
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
乙八計(川内)	意見	4		

予算等事業名	防災施設維持管理経費						言課	防災安全課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要	綱	総合計画	(重点)	総合戦略
争未の収拠							•		•
事業対象	町民·町	目的	町の防災 活動に勢	ど力の向上及び危村 Sめる。	幾管理体制	制の強化	で図り、災	(害時に	らける迅速な応急
事業概要	・防災施設維持管・防災機器の整備								

					事業	予算				
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	0001	防災施設維持管	理経費	
		R1決算額(F	F円)		R 2決算額			R 3 決算額	R	4決算見込
	直接事業費		30,286	33,283			13,634			12,773
	概算人件費 1,088		1,088	1,728				2,135		2,135
 	トータルコスト		31,374	35,011			15,769			14,908
国庫	/県支出金	7,562				7,683		2,667		1,015
	その他	0		0			0		0	
		正規職員	Ī	0.52 人			2,135 千円			
	再任用職員		人				千円] /		
R 3	R 3 概算人件費 会計年度任用職員		人			千円				
						人	7		千円] /
			合	計				2,135	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

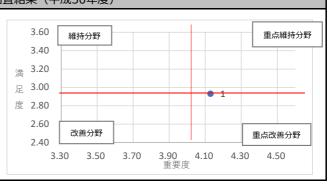
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 公助活動と危機管理体制の強化 4.13 2.93 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.60 (維持分野) 3.40 (清 3.20) 満 3.20 (足 3.00) 足 3.00

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折					
分析の視点	高い	-		\Rightarrow	低い	必要性					
力が砂洗点	5	4	3	2	1	5					
必要性						持続可能 4 必然性					
必然性											
緊急性		•				時代即応緊急性					
実効性						性					
時代即応性						実効性					
持続可能性											
成果·課題等		備蓄食料や防災無線等の更新を行い機能維持を図った。 防災広場の今後の利用について、地区や神奈川県と調整が必要である。									

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	防災対策経費					所管	管課	ß	5災安全課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町裏	吳綱	総合計画	(重点)	総合戦略
争未の似処									•
事業対象	町民·町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急 活動に努める。						
事業概要	・二宮町防災会請 ・防災資機材の整								

					事業	予算				
会計	01	款項目 02		01	11	大事業	0002	防災対策経費		
	R1決算額(千円)			R 2決算額			R 3 決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費		3,244	33,593				8,686		1,978
	概算人件費				1,824		3,151		3,151	
 	-タルコスト		35,417			11,837		5,129		
国庫	/県支出金	0		373			2,990			229
	その他		0		0			0		0
		正規職員	Ī		0.75	人		3,151	千円	
		再任用職	員		人				千円] /
R 3	概算人件費	会計年度任用職員			人				千円	
	その他			人] /		
			合	計				3,151	千円	

	成果指標	成果指標基準値		R 2実績	R 3実績	R 4 見込
1	防災会議開催日数(日)	1	1	コロナに伴い中止	2(内1回は書面)	2
2						

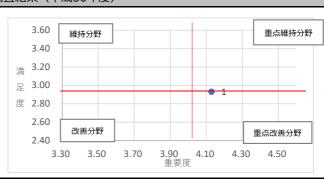
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 公助活動と危機管理体制の強化 4.13 2.93 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

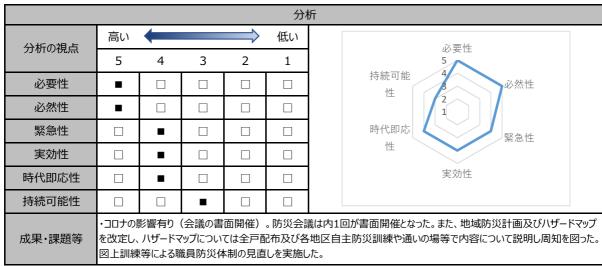
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」	※ 方向性	「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」
※ 秘句計価・1及好」1週目11个及1		「狐人'狐儿」以仇秕讨」女以告」队先口」怀'先止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持		
総合評価		適当	現状維持			
2次評価(庁内)	意見	6				

予算等事業名	災害時応急救護	害時応急救護所運営事業					管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	要綱	総合計画	(重点)	総合戦略
争未の収拠									•
事業対象	町民·医療関係	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。						
事業概要	·災害時医療対策 ·災害時応急救護		委員会の運営						

					事業	予算					
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	0004	災害時応急救護	所運営事	業	
		R1決算額(千円)		R 2決算額				R 3 決算額	R	R 4決算見込	
	直接事業費	761		643			520			787	
	概算人件費				1,704		1,117		1,117		
 	-タルコスト	2,879		2,347				1,637		1,904	
国庫	/県支出金	0		0			0			0	
	その他		0	0			0			0	
		正規職員	Ę		0.23	3 人		1,117	千円		
		再任用職	員			人			千円		
R 3	概算人件費	会計年度任用職員		人			千円				
その他			人			千円					
			合	計			·	1,117	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3実績	R 4 見込
1	_					
2						

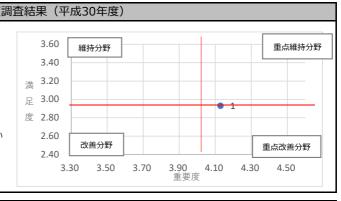
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	ff
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
力和の飛無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等		の備蓄量				医療会議中止、中央応急救護所訓練は実施した。 必要性を考慮した備蓄や協定による外部管理等によるコスト削

×	総合評価:「良好」「適当」「不良」	※ 方[5件「拡大・拡充」	「現状維持」「要改善	」「統廃合」「休·廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見	7		